

授業概要

図書館サービスに関する考え方や事例を学び、図書館サービスの基礎的な知識を包括的に理解できるよう講義する。授業はテキストを使った講義が中心であるが、必要に応じてビデオ視聴、グループディスカッションなども取り入れる。毎回授業の初めに、前回の授業の簡単な確認テストを行うことにより、知識の定着をはかる。

授業計画

第1回	授業ガイダンス、図書館サービスの機能とサービス
第2回	図書館サービスの意義
第3回	図書館サービスとマネジメント① 特に、図書館評価について
第4回	図書館サービスとマネジメント② 特に、図書館政策・経営について
第5回	来館者へのサービス
第6回	利用空間の整備
第7回	貸出サービスの構造
第8回	資料提供の展開① 特に、図書館資料について
第9回	資料提供の展開② 特に、著作権等について
第10回	情報提供サービス
第11回	利用対象に応じたサービス① 児童・ヤングアダルトサービス
第12回	利用対象に応じたサービス② 高齢者・障害者・多文化サービス
第13回	多様な利用者サービス
第14回	利用者との交流
第15回	総まとめ
第16回	筆記試験

到達目標

資料・情報の提供、図書館活動の歴史、図書館ネットワーク、多様な利用者へのサービス、著作権、広報活動など図書館サービスに関する基本的な考え方と構造を理解することができる。

履修上の注意

- ・シラバスの内容は、進行状況に応じて前後することがある。
- ・毎回の授業のレジュメはその前週に配布する。
- ・授業開始後 20 分経過して入室した者は欠席とする。
- ・毎回の授業の初めに小テストを行う。欠席・遅刻は原則認めない。

予習・復習

- ・授業の前に、テキストの該当ユニットを必ず読むこと。
- ・前もって配布されたレジュメの穴埋めを完成しておくこと。

評価方法

毎回の小テスト（50%）、学期末試験（50%）によって総合的に評価する。

テキスト

なし。必要な資料や参考文献等は、適時提示・配布する。